

Kana GT

Direct encoding

<GH-KANA-GTL>

取扱説明書

目次

◆はじめに	3
◆GH-KANA-GTL の特長	4
◆同梱品の確認	5
◆各部の名称と働き	6
◆充電方法及び注意事項	8
◆本製品のご使用方法	9
◆MP3/WMA ファイルの登録	10
◆音楽モード	11
◆録音再生モード	14
◆FM トランスミッター機能	17
◆マイク録音	18
◆ダイレクト録音	20
◆設定	22
◆ファイル削除	24
◆情報	25
◆製品仕様	26
◆トラブルシューティング	27

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部又は全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書に記載された仕様、デザイン、そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しては、万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店様または弊社テクニカルサポートまでご連絡下さい。また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、理由の如何にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
また、弊社は本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ずご確認の上、大切に保管して下さい。
- 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
万一に備え、重要なデータについては必ずバックアップを行なうようにして下さい。

はじめに

◎安全にお使いいただくために必ず下記の事項をお守り下さい。

警告

下記の注意事項を守らないと、使用者が死亡の原因また重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は、本書に記載のない分解や改造はしないで下さい。思わぬ火災や感電、怪我の原因となります。
- 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないで下さい。
火災になったり、感電・故障する恐れがあります。
- 本製品を使用中に煙が出たり、異音や異臭が生じた場合、本製品、パソコン及び周辺機器の電源を OFF にして下さい。付属のカーシガレット USB アダプタをご使用の場合は、自動車のシガソケットから取り外して下さい。
- 本製品は精密電子機器です。落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- 本製品を自動車内にて保管しないで下さい。

注意

下記の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

- 濡れた手で本製品に触れないで下さい。
- 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れて、人体の静電気を取り除くようにして下さい。
- 本製品をパソコンへ接続し、データを転送している間はパソコンや本製品の電源をオフにしたり、リセット操作をしないで下さい。データが消失・破損する恐れがあります。
データが消失・破損したことによる損害（二次的損害も含む）については、弊社は如何なる責も負いかねますので、予めご了承下さい。

使用・保管場所について

- 次のような場所での使用や保管はしないで下さい。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・強い磁界や静電気が発生するところ（TV の近くなど）
 - ・漏電または漏水の危険があるところ
 - ・砂塵の激しいところ
 - ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
 - ・振動の激しいところ
 - ・平らでないところ
 - ・温度や湿度が本書の定めた使用環境を越える、または結露する恐れのあるところ

GH-KANA-GTL の特長

○MP3/WMA 再生機能搭載。

MP3 および WMA 方式の音楽/音声の再生機能を搭載。音楽ファイルをドラッグアンドドロップするだけの簡単転送で、音飛びしない高音質な音楽を再生出来ます。

※DRM（デジタル著作権管理）ファイルには対応していません。

○FM トランスミッター機能を搭載。

FM トランスミッター機能を搭載しているため、別途 FM トランスミッターを用意する必要なく、本製品だけで FM ラジオ付きカーステレオからワイヤレスで音楽を再生することが出来ます。

○ダイレクト録音機能を搭載。

ダイレクト録音機能を搭載しているため、本製品だけで CD/MD プレーヤーから直接音楽を録音することが出来ます。

○超コンパクト！軽量モデル。

重さ約 36g の小型サイズで、いつでもどこでも携帯して気軽にデジタルミュージックが楽しめます。

○1GB フラッシュメモリ内蔵でデータ保存も可能！

パソコンに接続すると、リムーバブルディスクとして認識します。大容量 1GB のフラッシュメモリには音楽ファイルだけではなく画像やワード、エクセルなど、様々なデータを保存しておくことが出来ます。

※容量の一部はシステムで使用されます。

○内蔵リチウムバッテリーで最長約 7 時間使用可能！

リチウムバッテリー採用により、約 4～5 時間の充電で最長約 7 時間の使用が可能です。

※バッテリー持続時間は目安であり、使用条件によって異なります。FM トランスミッター機能を使用した場合最長使用時間は約 4 時間となります。

同梱品の確認

- 本製品の梱包箱を開梱して、下記の項目についてご確認ください。
- 外観、スイッチ類、コネクタ等の損傷や不具合がないかの点検をして下さい。
- 下表の通り製品に不足がないか確認をして下さい。
万が一、製品の不足や損傷のある際は、お手数ですがお買い上げの販売店へご連絡下さい。
- 梱包箱、クッション材等は今後の修理依頼等の際の輸送時に備え保管しておくことをおすすめ致します。

同梱品一覧



①



②



③



④



⑤



⑥

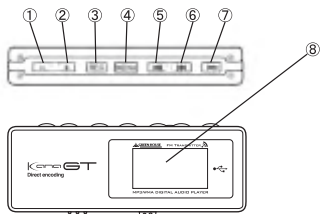


⑦

	内容	個数
①	GH-KANA-GTL 本体	1
②	イヤホン	1
③	USB 延長ケーブル	1
④	専用アンテナ	1
⑤	カーシガレット USB アダプタ	1
⑥	取扱説明書 (本書)、1年間保証書	各 1
⑦	オーディオケーブル	1

各部の名称と働き

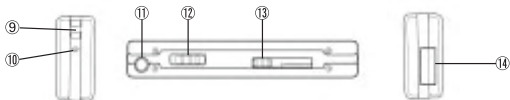
本体上面/正面



- ① VOLUME-ボタン
ボタンを押すと音量または送信周波数が下がります。
- ② VOLUME+ボタン
ボタンを押すと音量または送信周波数が上がります。
メニューの表示中は1つ前の画面へ戻ります。
- ③ REC ボタン
ボタンを押すと FM トランスミッター機能が切り替わります。
- ④ MENU ボタン
メインメニューの表示や、フォルダの決定を行います。また各種モード状態に応じたメニューの表示や、選択の決定を行います。
- ⑤ スキップボタン(戻)
ボタンを押すと前のファイルにスキップします。また選択項目の選択を行います。
- ⑥ スキップボタン(先)
ボタンを押すと次のファイルにスキップします。また選択項目の選択を行います。
- ⑦ PLAY/STOP ボタン
ボタンを押すとファイルの再生を開始します。再生中に押すとファイルの再生を一時停止します。また各種モード状態に応じた選択の決定を行います。ボタンを長押しすると電源の ON/OFF を切り換えます。
- ⑧ ディスプレイ
本製品の動作状況に応じて、様々な情報を表示します。

※長押し…約2秒以上押したままの事を言います。

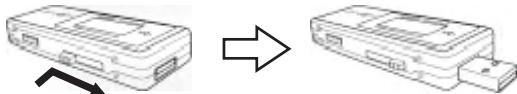
本体側面/下面



- ⑨ ストラップ穴 ストラップなどを取り付けるときに使用します。
- ⑩ マイク 録音モードで使用するマイクです。
- ⑪ イヤホンジャック 音楽モードまたは録音再生モードを使用する場合、付属のイヤホン
を接続します。
FM トランスミッター機能を使用する場合、付属の専用アンテナを
接続します。
ダイレクト録音機能を使用する場合、付属のオーディオケーブル
を接続します。
- ⑫ POWER スイッチ 電源の ON/OFF を切り換えます。
- ⑬ スライドスイッチ スイッチをスライドさせると、USB コネクタが出したり収納した
りします。詳しくは P. 8「充電方法及び注意事項」をご参照下さい。
- ⑭ USB コネクタ パソコンの USB ポートや付属の USB 延長ケーブルと接続します。

充電方法及び注意事項

本製品を充電する場合は、ご使用のパソコンの USB ポート、または付属のカーシガレット USB アダプタに接続して下さい。USB コネクタの出し方は以下の通りです。



- ① 本体下部のスライドスイッチを本製品側に押し付けたまま、黒い矢印の方向へスライドスイッチが止まるまでスライドさせて下さい。
- ② 出てきた USB コネクタを本製品側に少し押し、固定されていることを確認し、接続して下さい。
- ③ 収納する場合は逆の手順で、スライドスイッチを本製品側に押し付けたまま、上図の黒い矢印とは反対方向にスライドさせて下さい。

USB コネクタを出したら、パソコンまたは付属のカーシガレット USB アダプタに接続します。必要に応じて付属の USB 延長ケーブルをご使用下さい。

- 電源が OFF の場合は充電されませんのでご注意下さい。電源の ON/OFF に関する詳しい説明は、P. 9「本製品のご使用方法」より「電源操作」をご参照下さい。
- 本製品は充電完了まで約 4~5 時間かかります。(パソコン接続の場合)
- 本製品は充電完了してもディスプレイの表示が変わりませんのでご注意下さい。
- 本製品はカーシガレット USB アダプタで充電しながら音楽を楽しむことが可能です。
※充電しながら FM トランスミッター機能を使用する場合、雑音が混入したり、電波状況が悪くなる場合がありますが、故障ではございませんのでご注意下さい。
※充電しながら各種操作を行った場合、充電完了までの時間が通常より長くなります。
- USB・AC アダプタ(別売)を使用することにより家庭用コンセントでも充電ができます。

本製品のご使用方法

電源操作

◆電源を ON にする

○本製品の電源を ON にするには、本製品下部の POWER スイッチを ON (左側) にスライドさせてから PLAY/STOP ボタンを長押しして下さい。

◆電源を OFF にする

○本製品の電源を OFF にするには、PLAY/STOP ボタンを長押しして下さい。本製品のディスプレイに「長押しして下さい」と表示された後、メーターが一杯になり次第電源が OFF になります。

○POWER スイッチを OFF (右側) にスライドすることで電源を OFF にする事も可能です。

●PLAY/STOP ボタンを長押しして電源を ON/OFF するには、POWER スイッチが ON になっている必要があります。

●POWER スイッチで電源を OFF にした場合、電源を OFF にする直前までの各種設定は保存されません。電源を OFF にする場合は、まず PLAY/STOP ボタンを長押しした後、POWER スイッチを OFF 側にスライドして下さい。

メインメニュー表示

◆メインメニュー

○本製品は大きく分けて、「音楽モード」「録音再生モード」「マイク録音」「ダイレクト録音」「設定」「ファイル削除」「情報」「EXIT」の 8 つのモードがあります。

音楽モード (P. 11)	本製品に登録した MP3/WMA ファイルを再生します。
録音再生モード (P. 14)	「マイク録音」「ダイレクト録音」で録音したファイルを再生します。
マイク録音 (P. 18)	内蔵マイクより入力された音声を録音します。
ダイレクト録音 (P. 20)	他のオーディオ機器からの音楽を録音します。
設定 (P. 22)	本製品の各種設定を行います。
ファイル削除 (P. 24)	本製品に登録したファイルを削除します。
情報 (P. 25)	本製品のメモリ情報を表示します。
EXIT	メニュー画面を閉じます。

○MENU ボタンを長押しすると、上記 8 つのモードを選択できるメインメニューが表示されます。

○スキップボタンを押して選択したいモードを切り換え、MENU ボタンを押して選択して下さい。モードを選択後は上記表より対応のページの説明をご参照下さい。

MP3/WMA ファイルの登録

MP3/WMA ファイルを本体へ登録する

本製品で MP3/WMA ファイルを再生するには、対応 OS の動作しているパソコンに本製品を接続し、再生したい MP3/WMA ファイルを本製品に登録する必要があります。

◆準備

- 本製品の電源が ON の場合は、PLAY/STOP ボタンを長押しして電源を OFF にして下さい。
- 本製品の動作中にパソコンと接続すると、直前までの動作は全て停止しますのでご注意ください。

◆転送

- パソコンにて正常に認識されると、「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」が追加されます。同時に本製品のディスプレイの表示が変わります。



▲ PC 接続時のディスプレイ表示

- 追加されたリムーバブルディスク内に再生したい MP3/WMA ファイルをドラッグアンドドロップすると登録できます。またフォルダを作成して、そのフォルダにファイルに登録する事ができます。
- 本製品で認識可能なフォルダ階層は 7 階層までとなっております。
- 再生可能な MP3/WMA ファイルフォーマットは P.26「製品仕様」をご参照下さい。また、.lrc などの歌詞ファイルには対応していません。誤作動の原因となりますので、歌詞ファイルを登録しないで下さい。



▲ 転送時のディスプレイ表示 (一例)

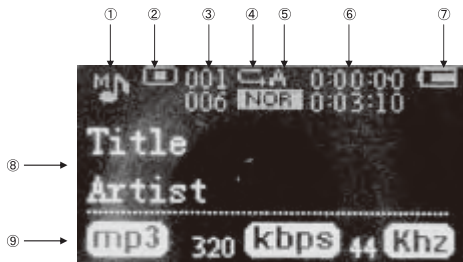
◆取り外し

- 本製品を取り外す場合は、デスクトップ右下のタスクトレイから本製品に該当する「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択して取り外して下さい。

- MP3/WMA ファイル転送中は絶対に本製品とパソコンの接続を断たないで下さい。ファイル破損や故障の原因となります。また、パソコンに接続中は本製品のボタンを押さないで下さい。
- パソコンを使用しフォーマットを行うと、各設定は初期化されてしまいますのでご注意ください。

音楽モード

音楽モード画面説明



①	モード	現在のモードが表示されます。(表示は音楽モードです)
②	状態表示	現在の状態が表示されます。
③	トラックナンバー	上は再生中ファイルのトラックナンバーが表示されます。 下はフォルダ内の総ファイル数が表示されます。
④	リピート設定	現在設定しているリピート設定が表示されます。
⑤	イコライザー	現在設定しているイコライザーの種類が表示されます。
⑥	ファイル再生時間	上は現在の再生経過時間が表示されます。 下はファイルの総時間が表示されます。
⑦	バッテリー残量	現在のバッテリー残量が表示されます。
⑧	ファイル情報	再生中の音楽ファイルの ID3/WMA タグが表示されます。 上は再生中ファイルのタイトル名が表示されます。 下は再生中ファイルのアーティスト名が表示されます。 ID3/WMA タグがない場合は、ファイル名が表示されます。
⑨	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット、ビットレート、 オーディオサンプリングレートが表示されます。

音楽モード操作説明**◆再生/停止**

- メインメニューから音楽モードを選択すると、登録した MP3/WMA ファイルがディスプレイに表示されます。スキップボタンを押すたびに別の登録した MP3/WMA ファイルが表示されますので、再生したい MP3/WMA ファイルを選択し PLAY/STOP ボタンを押して下さい。表示されている MP3/WMA ファイルを再生します。
- 表示されるファイル名称は ID3/WMA タグが優先されます。ID3/WMA タグがない場合ファイル名が表示されます。
- MP3/WMA ファイルを再生中に PLAY/STOP ボタンを押すとファイルの再生が一時停止します。
- MP3/WMA ファイルが一つも登録されていない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。
- 作成したフォルダの操作に関しては P. 13「再生停止中メニュー」をご参照下さい。
また「録音再生モード」を選択している状態で、メインメニューから音楽モードを選択するとフォルダ階層画面が表示されます。詳しくは P13 の「音楽モードメニュー」を参考にして下さい。

◆音量調整

- 音楽モード画面表示中、または再生中に VOLUME- ボタンまたは VOLUME+ ボタンを押すと、ボリューム調整画面が表示されます。
- ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME- ボタンを押すと、押すたびに音量が小さくなります。
- ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME+ ボタンを押すと、押すたびに音量が大きくなります。
- 調整終了後、約 1 秒経つと自動的にボリューム調性画面は消えます。

◆サーチ(早送り/巻戻し)

- 再生中スキップ(先)ボタンを押し続けると、サーチ(早送り)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。
- 再生中スキップ(戻)ボタンを押し続けると、サーチ(巻き戻し)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

◆スキップ

- 再生中または停止中スキップ(先)ボタンを短く 1 回押すと、次のファイルにスキップします。
- 再生中または停止中スキップ(戻)ボタンを短く 1 回押すと、前のファイルにスキップします。

音楽モードメニュー

- 音楽モード画面表示中、または再生中に MENU ボタンを押すとフォルダ階層が表示されます。本製品に登録されたフォルダまたはファイルを選択し再生することができます。

◆「フォルダ階層」

- 音楽モード画面表示中、または再生中に MENU ボタンを押すと、フォルダ階層画面が表示されます。
- 「a:/」が表示された状態で MENU ボタンを押すと、本製品に登録されたフォルダまたはファイルが表示されます。
- スキップボタンを押して、再生したいフォルダまたはファイルを選択し PLAY/STOP ボタンを押して下さい。
- フォルダを開く場合は MENU ボタンを押して下さい。
- ひとつ前のフォルダに戻る場合は VOLUME+ボタンを押して下さい。
- 選択したフォルダまたはファイルを再生する場合は PLAY/STOP ボタンを押して下さい。
再生選択画面が表示されます。機能については下の表をご参考下さい。

Play ALL	現在表示しているフォルダ階層以下のファイルを再生します。
Play	現在選択しているフォルダ内またはファイルを再生します。
EXIT	再生選択画面を閉じます。

録音再生モード

録音再生モード画面



①	モード	現在のモードが表示されます。(表示は録音再生モードです)
②	状態表示	現在の状態が表示されます。
③	トラックナンバー	上は再生中ファイルのトラックナンバーが表示されます。 下はフォルダ内の総ファイル数が表示されます。
④	リピート設定	現在設定しているリピート設定が表示されます。
⑤	イコライザー	現在設定しているイコライザーの種類が表示されます。
⑥	ファイル再生時間	上は現在の再生経過時間が表示されます。 下はファイルの総時間が表示されます。
⑦	バッテリー容量	現在のバッテリー残量が表示されます。
⑧	ファイル情報	再生中の録音ファイルのファイル名が表示されます。
⑨	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット、ビットレート、オーディオサンプリングレートが表示されます。

録音再生モード操作**◆再生/停止**

- メインメニューから録音再生モードを選択すると、録音した WAV/MP3 ファイルがディスプレイに表示されます。スキップボタンを押すたびに別の録音した WAV/MP3 ファイルが表示されますので、再生したい WAV/MP3 ファイルを選択し PLAY/STOP ボタンを押して下さい。表示されている WAV/MP3 ファイルを再生します。
- 表示されるファイル名称は ID3/WMA タグが優先されます。ID3/WMA タグがない場合ファイル名が表示されます。
- WAV/MP3 ファイルを再生中に PLAY/STOP ボタンを押すとファイルの再生が一時停止します。
- WAV/MP3 ファイルが一つも登録されていない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。
- 作成したフォルダの操作に関しては P. 16「録音再生モードメニュー」をご参照下さい。
また「音楽モード」を選択している状態で、メインメニューから音楽モードを選択するとフォルダ階層画面が表示されます。詳しくは P16 の「録音再生モードメニュー」を参考にして下さい。

◆音量調整

- 音楽モード画面表示中、または再生中に VOLUME- ボタンまたは VOLUME+ ボタンを押すと、ボリューム調整画面が表示されます。
- ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME- ボタンを押すと、押すたびに音量が小さくなります。
- ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME+ ボタンを押すと、押すたびに音量が大きくなります。
- 調整終了後、約 1 秒経つと自動的にボリューム調整画面は消えます。

◆サーチ(早送り/巻戻し)

- 再生中スキップ(先) ボタンを押し続けると、サーチ(早送り)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。
- 再生中スキップ(戻) ボタンを押し続けると、サーチ(巻き戻し)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

◆スキップ

- 再生中または停止中スキップ(先) ボタンを短く 1 回押すと、次のファイルにスキップします。
- 再生中または停止中スキップ(戻) ボタンを短く 1 回押すと、前のファイルにスキップします。

録音再生モードメニュー

○録音再生モード画面表示中に MENU ボタンを押すとフォルダ階層が表示されます。本製品に録音されたファイルを再生することができます。

◆「フォルダ階層」

- 録音再生モード画面表示中に MENU ボタンを押すと、フォルダ階層画面が表示されます。
- 「a:/」が表示された状態で MENU ボタンを押すと、「VOICE」「LINE-IN」のフォルダが表示されます。

- 「マイク録音」で録音したファイルを再生したい場合は「VOICE」を選択して下さい。
- フォルダを開く場合は MENU ボタンを押して下さい。
- ひとつ前のフォルダに戻る場合は VOLUME+ボタンを押して下さい。
- 選択したフォルダまたはファイルを再生する場合は PLAY/STOP ボタンを押して下さい。
再生選択画面が表示されます。機能については下の表をご参考下さい。

- 「ダイレクト録音」で録音したファイルを再生したい場合は「LINE-IN」を選択して下さい。
- フォルダを開く場合は MENU ボタンを押して下さい。
- ひとつ前のフォルダに戻る場合は VOLUME+ボタンを押して下さい。
- 選択したフォルダまたはファイルを再生する場合は PLAY/STOP ボタンを押してください。
再生選択画面が表示されます。機能については下の表をご参考下さい。

Play ALL	現在表示しているフォルダ階層以下のファイルを再生します。
Play	現在選択しているフォルダ内またはファイルを再生します。
EXIT	再生選択画面を閉じます。

FMトランスミッター機能

FMトランスミッター操作説明

○音楽モードまたは録音再生モードの画面表示時に REC ボタンを押すと FM トランスミッター機能の切り替えができます。

◆「FM トランスミッター機能使用方法」

○付属の専用アンテナを本製品のイヤホンジャックに接続して下さい。

○REC ボタンを押すと「ファイルフォーマット」の表示が「FM トランスミッター」の表示に切り替わります。

○VOLUME-ボタンまたは VOLUME+ボタンを押して 76.0MHz~90.0MHz の間から任意の周波数を選択します。

(お使用の地域で放送局等が使用していない周波数を選択してください。)

○お使いのカーステレオ等を FM ラジオ受信モードにし、同じ周波数に設定します。

○PLAY/STOP ボタンを押して曲を再生します。

音量調整はカーステレオ等で適切な音量に設定の上お楽しみ下さい。

※FM トランスミッター機能を有効にすると、音量は自動的に 31 に変更されます。

イヤホンをご使用になる場合は、適切な音量に調整の上お楽しみ下さい。

※本製品のバッテリー残量が少ない場合は、付属のカーシガレット USB アダプタを使用して下さい。

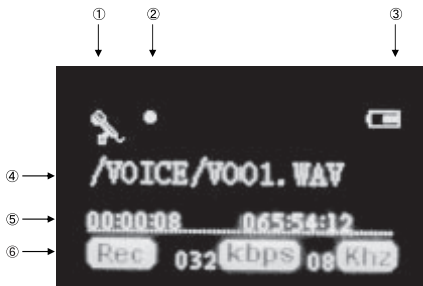
付属のカーシガレット USB アダプタを車両のシガーソケットに接続します。

充電中の画面が表示されます。ボタンを押すと音楽モードの画面が表示されますので、通常通りご使用下さい。

※本製品は電波を利用してカーステレオ当に送信する関係上、まれにノイズが発生しますが故障ではありません。

マイク録音

マイク録音画面説明



①	モード	現在のモードが表示されます。(表示はマイク録音です)
②	状態表示	現在の状態が表示されます。
③	バッテリー容量	現在のバッテリー残量が表示されます。
④	ファイル情報	録音中の録音ファイルのファイル名が表示されます。
⑤	ファイル録音時間	左は現在の録音経過時間が表示されます。 右は残りの録音可能時間が表示されます。
⑥	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット、ビットレート、 オーディオサンプルレートが表示されます。

マイク録音操作説明

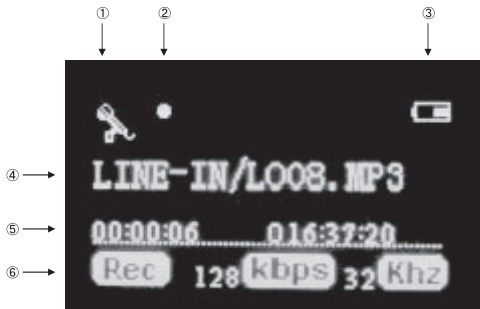
◆録音/停止

- メインメニューからマイク録音を選択すると、マイク録音の画面がディスプレイに表示され、自動的に録音状態となり、本製品のマイクより入力された音声録音されます。
- 録音中にPLAY/STOP ボタンを押すと、録音一時停止状態となります。再びPLAY/STOP ボタンを押すと録音が再開します。
- 録音中 MENU ボタンを長押しすると、録音を停止しファイルを作成します。作成された録音ファイルは「録音再生モード」にて聞く事が出来ます。P. 14「録音再生モード」の説明をご参照下さい。

- 録音を開始すると、自動的に「VOICE」フォルダが作成され、そのフォルダにファイルが保存されます。

ダイレクト録音

ダイレクト録音画面説明



①	モード	現在のモードが表示されます。(表示はダイレクト録音です)
②	状態表示	現在の状態が表示されます。
③	バッテリー容量	現在のバッテリー残量が表示されます。
④	ファイル情報	録音中の録音ファイルのファイル名が表示されます。
⑤	ファイル録音時間	左は現在の録音経過時間が表示されます。 右は残りの録音可能時間が表示されます。
⑥	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット、ビットレート、 オーディオサンプリングレートが表示されます。

ダイレクト録音操作説明

◆録音/停止

○メインメニューからダイレクト録音を選択すると、ダイレクト録音の画面がディスプレイに表示され、自動的に録音状態となり、付属のオーディオケーブルを使用し本製品のイヤホンジャックに接続されたCD/MDプレーヤーより入力された音声録音されます。

○自動的に曲を分割して録音したい場合

メインメニューから設定を選択し、Line-inのモードを「album」に設定してください。

(詳しくはP23「録音設定」を参考にして下さい。)

本製品のイヤホンジャックとCD/MDプレーヤーなどの音声出力を付属のオーディオケーブルで接続して下さい。

メインメニューからダイレクト録音を選択し、録音を開始します。

(音声出力が無音の場合、録音を一時停止し待機します。)

CD/MDプレーヤーの再生を開始すると音声を感じし、自動的に録音を開始します。

録音中に曲と曲の間の無音部分を検知すると、自動的にファイルを分けて録音します。

録音を終了するにはMENUボタンを長押しして下さい。

※ご使用のプレーヤーによってはファイルが分割されない場合があります。

※うまくファイルが分割されない場合はCD/MDプレーヤーの音量を小さくして下さい。

○ひとつのファイル(曲)として録音したい場合

メインメニューから設定を選択し、Line-inのモードを「song」に設定してください。

(詳しくはP23「録音設定」を参考にして下さい。)

本製品のイヤホンジャックとCD/MDプレーヤーなどの音声出力を付属のオーディオケーブルで接続して下さい。

メインメニューからダイレクト録音を選択し、録音を開始します。

CD/MDプレーヤーの再生を開始して音声を録音して下さい。

録音を終了するにはMENUボタンを長押しして下さい。

○録音中にPLAY/STOPボタンを押すと、録音一時停止状態となります。再びPLAY/STOPボタンを押すと録音が再開します。

○作成された録音ファイルは「録音再生モード」にて聞く事が出来ます。P.14「録音再生モード」の説明をご参照下さい。

●録音を開始すると、自動的に「LINE-IN」フォルダが作成され、そのフォルダにファイルが保存されます。

設定

各種設定方法

○メインメニューから「設定」を選択すると各設定のメニュー画面が表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MODE ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「リピート設定」

○音楽ファイル、録音ファイル再生時のリピートを設定する事が出来ます。スキップボタンを押して設定したいリピート項目に切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。選択できるリピート項目の説明は以下の通りです。

ノーマル	フォルダ内にあるファイルを順番に再生します。
1曲リピート	1つのファイルを繰り返し再生します。
全曲リピート	フォルダ内にあるファイルを繰り返し再生します。
ランダム	フォルダ内にあるファイルをランダムに再生します。
イントロ再生	フォルダ内にあるファイルのイントロ部分(開始から約10秒間)だけを再生します。

◆「イコライザー」

○イコライザーを設定することが出来ます。スキップボタンを押して設定したいイコライザーに切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。

NOR	ノーマル
ROCK	ロック
JAZZ	ジャズ
CLASS	クラシック
POP	ポップ
BASS	バス

◆「コントラスト」

○コントラストを設定することが出来ます。スキップボタンを押して設定したい値に切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。コントラストはディスプレイ画面の濃淡を設定します。

◆「バックライト」

○無操作の状態が続いた場合、自動的にバックライトがOFFになる時間を設定します。スキップボタンを押して「1分」「2分」「5分」「常時」の4項目から選択し、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「電源設定」

- 無操作の状態が続いた場合、自動的に電源が OFF になる時間を設定します。スキップボタンを押して「常時 on」「1分」「2分」「5分」「10分」の5項目から設定したい選択し、MENU ボタンを押して設定して下さい。
- ※再生・録音中の場合、自動的に電源は OFF になりません。

◆「録音設定」

- 録音時に作成されるファイルのファイルフォーマットを設定することが出来ます。スキップボタンを押して設定したいフォーマットに切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。

ソース	録音インターフェースを設定します。 Mic はマイク録音の録音設定を行います。 Line-in はダイレクト録音の録音設定を行います。
レート	録音するファイルのオーディオサンプルレートを設定します。 「高」、「中」の2種類から選択出来ます。
モード	ダイレクト録音のみ有効な項目となります。 Song は録音開始から録音停止まで、ひとつの曲として録音されます。 Album は録音開始から録音停止まで、曲と曲の間の無音部分を検知し、ひとつひとつの曲として録音されます。
EXIT	録音設定を終了します。

◆「言語選択」

- メニューなどで使用される言語を選択する事が出来ます。スキップボタンを押して英語、中国語、日本語の3項目から設定したい言語に切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「EXIT」

- メインメニューに戻ります。

ファイル削除

ファイル削除方法

○メインメニューから「ファイル削除」を選択すると設定のファイル削除画面が表示されます。

◆「ファイル削除」

- メインメニューから「ファイル削除」を選択します。
- 「a : /」と画面に表示されましたら、MENU ボタンを押して下さい。
- フォルダとファイルの一覧が表示されます。スキップボタンを押して削除するファイルを選択して下さい。
フォルダを開く場合は、MENU ボタンを押してください。
- 削除するファイル上で、PLAY/STOP ボタンを押して下さい。
- 画面に「ファイル削除」と表示されますので、もう一度 PLAY/STOP ボタンを押して下さい。
- 「削除しますか?」と確認メッセージが表示されます。スキップボタンを押して「はい」を選択して下さい。
- 「削除中」とのメッセージが表示されます。
- 削除完了後、MENU ボタンを長押ししてメインメニュー画面へお戻り下さい。

情報

情報画面説明

○メインメニューから「情報」を選択すると現在の本製品のバージョンとメモリ使用状況が表示されます。

① →

807.901.505

② →

Total: 940MB

③ →

Free: 908MB

①	ファームウェアバージョン	現在のモードが表示されます。(表示は情報です)
②	最大メモリ容量	メモリの最大容量が表示されます。
③	空きメモリ容量	メモリの空き容量が表示されます。

製品仕様

製品型番	GH-KANA-GTL
対応機種	USB インターフェース搭載の PC/AT 互換機 (DOS/V)
対応 OS	Windows Vista(32bit 版)/XP(SP2)/2000(SP4)
USB 規格	USB2.0 (HighSpeed)
データ転送速度	最大 480Mbps (理論値)
メモリサイズ	1GB ※容量の一部はシステムで使用されます。
MP3/WMA 再生機能	MP3 : 32Kbps~320Kbps (CBR、VBR) サポート WMA : 48Kbps~192Kbps (CBR、VBR) サポート
FM トランスミッター機能	周波数 : 76.0MHz~90.0MHz (0.1MHz ステップ)
マイク録音機能	最大録音時間/65 時間 (WAV 形式 : 32Kbps) 録音フォーマット/WAV 形式 (IMA ADPCM 64Kbps/32Kbps)
ダイレクト録音機能	最大録音時間/16 時間 (MP3 形式 : 128Kbps) 録音フォーマット/MP3 形式 (128Kbps)
最大出力	イヤホン出力 : 5mW + 5mW
S/N 比	80db
電源	3.7V リチウムバッテリー
バッテリー持続時間	最長約 7 時間 ※FM トランスミッター機能使用時約 4 時間
外形寸法	W83.0xD12.0xH29.0 (mm)
重量	約 36g (本体のみ)
動作温度範囲	0°C~50°C
動作湿度範囲	20%~85% (結露なきこと)
製品構成	GH-KANA-GTL 本体、イヤホン、カーシガレット USB アダプタ、 専用アンテナ、オーディオケーブル、取扱説明書(本書)、1 年間保証書

【制限事項】

- ・本製品は対応 OS 以外での動作保証は致しかねます。
- ・本製品は他の USB 機器のドライバ共存並びに併用に関する動作保証は致しかねます。
- ・本製品は省電力モード時の動作保証は致しかねます。
- ・本製品はマルチ OS 環境ならびにエミュレーション環境での動作保証は致しかねます。
- ・本製品の機能を使用して作成したデータの管理はすべてお客様ご自身の責任でお願いします。
- ・本製品の使用により、または故障により生じたデータ損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

- 本製品で使用できるファイルおよび本製品は、個人での使用に制限されています。
CD を不正にコピーしたり、コピーしたコンテンツを著作権の所有者に無断で他人のパソコンやインターネット上にアップロードしたり、メールで譲渡したりする行為は著作権法に違反します。

トラブルシューティング

●故障かな?と思ったら症状にあわせて下記項目を確認して下さい。

Q. パソコンが本製品を正しく認識しない

- A1. インターフェースケーブルが正しく接続されていますか?
- A2. お使いのパソコンで、接続に使用しているインターフェースが正しく動作していますか?
- A3. 対応 OS で使用されていますか?

Q. 電源が入らない

- A1. POWER スイッチは ON になっていますか?
- A2. PLAY/STOP ボタンを長押ししていますか?
- A3. バッテリーは充電されていますか?

Q. MP3/WMA ファイルの再生ができない

- A1. 電源は ON になっていますか?
- A2. 動作モードは正しく選択されていますか?
- A3. 再生可能なファイルですか?

Q. FM トランスミッターが機能しない

- A1. 電源は ON になっていますか?
- A2. FM トランスミッター機能は ON になっていますか?
詳しくは P. 17「FM トランスミッター機能」の項目をご参照下さい。
- A3. 専用アンテナは接続されていますか?
- A4. 選択した周波数はお使いの地域で放送局が使用していない周波数を選択していますか?

Q. ダイレクト録音分割しない

- A1. LINE-IN の録音設定でモードが album に設定されていますか?
- A2. CD/MD プレーヤーが再生停止中に録音時間は停止していますか?
詳しくは P. 20「ダイレクト録音」の項目をご参照下さい。

すべてを確認されてもまだ不具合が改善されない場合、弊社テクニカルサポート宛に連絡をして下さい。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00 土、日、祝日を除く弊社営業日のみ
FAX	03-5421-2266
HomePage	http://www.green-house.co.jp/support/index.html

※受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。
※サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。

◆不具合調査依頼書

本製品に関する技術的な御質問はこのページを拡大コピーして必要事項をもれなく記入の上、当社へFAXでお送りください。

緑グリーンハウス テクニカルサポート 行

FAX 03-5421-2266

御社名
 部署名
 ご氏名またはご担当者 ふりがな
 E-Mail アドレス
 ご連絡先住所 〒

電話番号
 F A X 番号
 購入先
 購入年月日

- ・ ご使用の製品型番 **GH-KANA-GTL**
- ・ ご使用の製品ロット NO.
- ・ ご使用のパソコンの型番
- ・ ご使用の OS Ver.
- ・ USB インターフェースを増設している場合その製品の型番
- ・ 他の USB 機器使用の有無 あり/なし 製品名
- ・ その他に増設した機器のメーカーと型番
 (特に USB 関連機器については全てご記入下さい)

その他、ショップブランドや自作機をお使いの方は全パーツのリストを添付して下さい。
 なお PC メーカーやパーツメーカーが認めていない改造等 (CPU 換装、クロックアップ等) をされている場合は保証期間中であってもサポート対象外となりますのでご注意ください。

調査依頼書のご記入にあたって

調査依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。
 迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点に添ってご記入下さい。記入用紙に書き切れない場合は、プリントアウトなどを別途添付して下さい。

お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを**できる限り具体的に**（再現できるように）記入して下さい。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付して下さい。

・問い合わせ内容

該当項目にチェックして下さい。

- 別紙あり 別紙なし
- 設置中に起きている障害
- 設置後、運用中に起きている障害

以下に現象をできる限り詳しく記載願います。



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル 4 階

TEL 03-5421-2255(代表) FAX 03-5421-2266